



学校だより

北小 Revival～ありがとう 75 年 100 年に向かってスタート

はと広場

年 末 号

令和 3 年 1 2 月 2 4 日

さいたま市立北浦和小学校

TEL 048-831-2463

良いお年をお迎えください

校長 三村 悟

今日で2学期が終わります。81日間の2学期は、ハイブリッド授業で始まりました。感染症拡大防止と学びの継続のために、保護者の皆様、地域の皆様に多大なる御協力をいただき、運動会、校外学習、授業参観など、昨年度は実施できなかった教育活動に取り組むことが出来ました。こうして終業式を迎えられたこと、心より感謝申し上げます。

2学期の始業式では、児童に「良い出会いをして友だちを増やそう」という話をしました。長い2学期だからこそじっくりと取り組み、すぐには分からない友だちの良さも見つけることが出来るといいねと伝えたのです。

自分自身を振り返って見ると、2学期はたくさんの「良い出会い」がありました。

4年生の総合的な学習の時間では、パラバスケボール銀メダリストの赤石さんから、苦難に遭っても求める心があれば道は開けるということ学びました。

「シェフ給食」では、大宮パレスホテル総料理長の毛塚さんから、おいしいものを創るためには、まず楽しい職場を作ることだということ教えて頂きました。

2年ぶりとなった県立浦和高校生との交流事業では、「浦高生になるためには、どんなことをすればいいですか？」という質問に対して「勉強も大切だけど、まずは自分のことは自分で出来るようになることです」という高校生の答えに感心させられました。

そして、運動会では、北浦和地域連絡協議会の皆様の「子どもたちの笑顔のために何か出来ることをしてあげたい」という熱い思いを有難く受け止めさせていただきました。

児童にとっては、嬉しい出会いはもちろんですが、その時は悲しかったり残念だったりしたことでも、今振り返って見るとその出会いのお陰で、それまでより更に頑張る自分になれたという出会いもあったでしょう。児童が、様々な出会いを宝物に出来るのは、応援したり見守ってくださる方々がいてくださるからです。心より感謝申し上げます。

令和3年は、さいたま市誕生20周年を記念して「さいたま市民憲章」が制定されました。前文に続いて示される本文は「私たちは」から始まる次の5行です。

まちの歴史や伝統を受け継ぎ豊かに育て、明日の世代に伝えます。

小さいのちの大きな未来を信じて、子どもをみんなで支えてゆきます。

みずから学び言葉のみがき、新たな挑戦を志し、自分を耕しつづけます。

深く思いやり、広く理解し手をとりあって、ちがいを力にしてゆきます。

空も水も、草木も花も里山も、ともにある美しい都市を創ってゆきます。

市民憲章は本日児童が持ち帰ります。御家庭でも一緒に読んでみてください。本校もこのような街にふさわしい学校をめざして、教職員一丸となって進んでいきたいと思えます。令和3年も残すところ僅かとなりました。どうか良いお年をお迎えください。